

# 岩の原葡萄園ヒストリー

- 1868 ● 慶応4年/ 明治元年 川上善兵衛、越後高田に 50 ヘクタールの土地を持つ、大地主の 6 代目として生まれる
- 1890 ● 明治23年 川上善兵衛、岩の原葡萄園を開設
- 1893 ● 明治26年 初めてぶどう酒 5 石(約 1 K L) 余りを醸造、酸味が強く失敗
- 1895 ● 明治28年 ワインの醸造兼熟成庫として「第一号石蔵」竣工(現在、国登録有形文化財)
- 1898 ● 明治31年 雪による冷却庫を併設した「第二号石蔵」竣工(現在、上越市指定文化財)
- 
- 
- 左：第二号石蔵  
右：第二号竣工式
- 1902 ● 明治35年 皇太子殿下(後の大正天皇)ご一行岩の原葡萄園へ行啓
- 1922 ● 大正11年 メンデルの遺伝法をぶどうに応用、品種の改良を始める  
品種交雑により、生涯約 10,000 株もの新品種育成
- 1927 ● 昭和2年 マスカット・ベリー A 誕生
- 1933 ● 昭和8年 川上善兵衛、「葡萄全書」全 3 巻刊行
- 1934 ● 昭和9年 「寿屋」(現サントリー)との共同出資で、株式会社岩の原葡萄園となる
- 1941 ● 昭和16年 日本農学会より論文「交配に依るぶどう品種の育成」に対し、  
最高位の「日本農学賞」が授与される(民間人初)
- 1944 ● 昭和19年 急性肺炎により、川上善兵衛 76 歳でその生涯を終える  
※この間、菊水印純粋葡萄酒として、「マタロ」・「チャンピオン」・「リースリング」  
「岩の原ワイン」等を独自の販売ルートで世に送り続ける
- 1976 ● 昭和51年 岩の原ワイン特約店を設け、本格的に流通チャネルで販売開始
- 2005 ● 平成17年 ワイン熟成庫「第二号石蔵」の冷房のため、雪室を復活再建
- 2018 ● 平成30年 川上善兵衛、生誕 150 周年
- 2019 ● 令和元年 6月 G20 大阪サミット 2019 ワーキングランチで「深雪花 赤」が採用される
- 2020 ● 令和2年 岩の原葡萄園 開設 130 周年
- 2021 ● 令和3年 マスカット・ベリー A の栽培・醸造を行う  
ワイナリーの有志団体 MBA1927 発足
- 2023 ● 令和5年 ベリー・アリカント A 生誕 100 年
- 2024 ● 令和6年 「善兵衛 2022」8年ぶり6度目の発売
- 2025 ● 令和7年 「葡萄色の夢を追いかけて～善兵衛ものがたり～」書籍出版
- 2027 ● 令和9年 マスカット・ベリー A、ブラック・クイーン、ローズ・シオター 生誕 100 年迎える